



Weekly Report



クラブ・テーマ 「時流にあわせた変化と発展」

会長 小田光司 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日 点鐘 12:30～13:30
幹事 田中芳明 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
会長E 小林利郎 http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度 第8回 通算2579例会 平成28年9月1日

会長の時間 第54代会長 小田光司

今日から9月になり、久しぶりの通常例会です。皆様、18日のガバナー公式訪問例会、21日の岩槻まつり例会と忙しい日程のところ大変お疲れ様でございました。皆様のご協力のおかげで無事に公式訪問例会を乗り切ることができました。



本当にありがとうございました。

一山越えたところで安堵して、会長任期も残りわずかのような気がしましたが、まだ10ヶ月もあることに気づき、改めて気を引き締めようと努めているところです。

これからより意義のある研修を行うことを目指して参る所存ですが、次のような目標をもって進みたいと考えております。

1. ロータリー歴の浅い会員にもわかりやすい研修でロータリーへの理解の深化。それに伴い会員全体のベースアップ。
2. ロータリー歴や年齢格差を感じさせない会員間の融和。
3. 岩槻ロータリークラブの魅力の発見。
4. ロータリークラブの新たなステータスの構築。

楽しく、自分にも社会にもためになり、僅かでも生きがいの一つになっていただけたらと思います。

本日は部門セミナー報告会となっております。ロータリーも日々変わっています。最新の情報をしっかり聞いて今後活かしていただきたいと思っております。

本日もよろしくお願いたします。

幹事報告 幹事 田中芳明

- ① さいたま市より平成28年度「さいたま市花火大会」協賛のお礼が届いています。
- ② 地区より、第4回全国インターアクト研究会のご案内が届いています。
日時：10月22日・23日
場所：名古屋市 栄
- ③ 地区より、ロータリー財団100周年記念横断幕・パネル貸出のご案内が届いています。
- ④ 地区より、ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) パートIIのご案内が届いています。
日時：9月24日 (土) 9:30より17:30 場所：越谷市中央市民会館
- ⑤ 大宮東RC様より9月の例会予定表が届いています。
- ⑥ 大宮北東RC様より9月の例会予定表が届いています。



⑦ 9月のロータリーレートは102円となっています。以上7点です。
8月27日(土)のRLIパート1の報告。

会員誕生祝 9月

増強・親睦委員長 田口雅弘

小田年度の会員誕生祝いとして、ラベルに会員の名前を入れたスパークリングワインを用意しました。御祝いらしく、金箔入りです。ぜひお召し上がりください。

昭和21年9月15日生まれ 遠藤隆雄会員



お誕生祝いとともに古稀の御祝いです。おめでとうございます。

部門セミナー報告

広報部門・会員増強維持部門合同セミナー 幹事 田中芳明

7月2日(土)に広報部門・会員増強維持部門合同セミナーが越谷コミュニティセンターにおいて行われました。形式はRCの会員が1～20までのテーブルに別れて、ディスカッションリーダーのもと質問に対して考えを述べる形でした。私は草加中央RC・鴻巣RC・庄和RCの会員の方々と16番テーブルに着き「何故増強が必要なのか?」「どんな人を入れたいか?」「広報と合同での増強の方針・企画」について話し合いました。それぞれの質問に対して様々な意見がなされました。その中で、三番目の「広報と合同での増強の方針・企画」では、色々なメディアを用いてRCの認知度を上げていく。マスコミに興味をもってもらえる企画・奉仕活動を考える。などの考えが出され、広報をより一層行うことが、増強にもつながると考えさせられました。

非常にこれからのロータリー活動に役立つ合同セミナーを受けることができました。



管理運営部門セミナー 会長エレクト 小林利郎

8月7日(日) 大宮清水園 猛暑日、
「入りて学び、出でて奉仕せよ」とい
う言葉が大変印象に残りました。

そしてロータリーの例会では多くの
異なる職業人から毎週学べる場で、出
席はクラブの為でなく、自分を磨くチャ
ンスであるということ再認識するこ
とが出来ました。

【集める例会や事業でなく、集まる例会や事業に】



ロータリー財団部門セミナー

支援・広報・学友委員長 鈴木 隆

7月16日、セレモニーと基調講演、
講演者は北 清治元RI 理事・ロータ
リー財団管理委員 による「ロータリ
ー財団 100周年」について約一時間の
講演が御座いました。各委員長より委
員会活動にての報告は次の通りです。



[資金推進委員会]

1. 年次プログラム基金

ロータリー財団の補助金とプログラ
ムの主な資金源です。

★年次寄付目標	年次寄付	200 ドル
	ポリオ・プラス寄付	50 ドル
	会員一人あたり合計	250 ドル

2. 恒久基金

基金を通じて将来のロータリー財団プログラムを確保す
るためのものです。

★恒久基金目標

一クラブ当たり初めてのベネファクター1名

(会員 50 名以上のクラブは、ベネファクター2名)

※ベネファクターの寄付額は、1,000 ドルで、元金は使用
せず、運用収益のみ3年後 DDF として地区に戻る。

3. 活動計画

- ①ロータリー財団部門各委員会と連携、情報共有を図る。
- ②11月の財団月間を中心とした卓話に向けて勉強会を開催し、正確で詳細な情報提供と出来るだけ解りやすい卓話が出来るように努める。
- ③ロータリーカードの加入促進及び利用促進に努める。

[ポリオ・プラス委員会]

昨年9月ポリオ常在国リストからナイジェリアが外され、
常在国は、アフガニスタンとパキスタンの二カ国のみとな
りました。2018年までの活動資金としてまだ15億ドルが不
足、皆様の更なるご支援をお願い申し上げます。

※会員一人あたり50ドルの寄付達成をお願い致します。

※ポリオ撲滅のためには、十分な資金が必要です。地区の
行事や、クラブのイベント等でポリオの募金箱を見かけ
たら積極的な募金をお願い致します。

[補助金委員会]

地区補助金は、比較的小規模で短期のプロジェクトに使用
され、国内外に関わらず使用でき、その使用は地区に裁量
がありますが、グローバル補助金は、比較的規模が大きい
プロジェクトで海外において、尚且つ基本的にはロータリ
ークラブが存在する国で行うプロジェクトに対する補助金
です。

★グローバル補助金の要件

- ①6つの重点分野のいずれか一つ以上に属すること。
- ②持続可能かつ測定可能な成果をもたらすこと。
- ③3万ドル以上の大規模なプロジェクトであること。
- ④基本的には、実施国にロータリークラブが存在する事。

- ⑤実施地側の地域社会が特定したニーズに取り組む。
- ⑥実施地側の地域社会の人々が積極的に参加する。
- ⑦現地の人々の知識とスキルを高め、リソースを齎す。
- ⑧ロータリアンが積極的に参加する。

★2015-16年度地区補助金事業事例発表

- ・大宮西ロータリークラブ(鉄道博物館ナイトミュージアム事業)
- ・蓮田ロータリークラブ(ボーイスカウト活動活性化の為に名前入りテント寄贈事業)

[財団奨学・平和フェロー委員会]

1. ロータリー財団奨学生
2. ロータリー平和フェロー

[職業研修チーム(VTT)委員会]

ロータリーの長年に渡る職業研修による取り組みに基づ
く「専門職業人のグループを海外に派遣し、または招聘し
て職業技術、業界の情報の交換を通じて地元社会の人々の
生活の質の改善を行う」プログラム。

[資金管理委員会]

各クラブ等がロータリー財団の地区補助金及びグローバ
ル補助金を活用するため、円滑に補助金の申請、運用、終
結に至るまで、財団補助金の管理及び支援をする委員会。

米山記念奨学部門・学友部門セミナー

支援・広報・学友委員長 鈴木 隆

7月17日、ラフレさいたま、約260名のセミナー参加者の
下、浅水ガバナーの点鐘に始まり、浅水ガバナーの挨拶、
続いて栗原米山記念奨学部門並びに名古屋学友部門、両部
門委員長の挨拶の後、服部純一ロータリー財団学友会会長
の基調講演が御座いました。のち休憩を挟んで①米山記念
奨学事業の概要、②米山増進委員会について、③米山学友
会についての各委員長の説明、引続き学友部門の概要、財
団学友について及び青少年・米山学友についてのご説明後、
グループセッションへと移り65分間約22テーブルに分か
れセッションが行われました。

[寄付増進について]

※地区目標額 会員一人あたり¥25,000以上(普通寄付と
特別寄付の合計)

①普通寄付 半期ごとに各クラブで決定した金額をご送金
いただく寄付。

②特別寄付 任意でいただく寄付。個人寄付、法人寄付、
クラブ寄付の3種類。寄付金額に上限下限は御座いません。

[学友部門について]

①財団奨学学友 ②GSE・VTT 学友 ③青少年交換学友 ④米山
学友と連絡を取り、組織化、ネットワーク作りを推し進め、
ロータリーの精神を基盤として育んだ絆を更に強固なもの
にする手助けができればと考えております。

スマイルBOXより

メンバー (50音順)

小田光司	遠藤隆雄	菊地 廣	小林利郎	小宮勝男
塩田淳司	鈴木 隆	田口雅弘	田中芳明	田畑寛樹
津多一幸	出山知宏	中村 正	三浦宣之	

★たくさんのご芳志ありがとうございました ★

スマイル報告

本日のスマイル合計	34,000 円
年間累計額	222,000 円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
26	13	1	2	61.54%